

## 大学入学希望者学力評価テスト(仮称)の実施に向けた 「モニター調査」について

### 1. 目的

記述式問題の導入に向けて、記述式問題の効果やモニター生の解答状況等について検証するため、モニター調査を実施する。

### 2. 対象教科 国語, 数学 (様々なパターンの記述式問題を出題)

【国語】12の大問を出題(80字超の問題を含む23題の記述式問題(最大220字)を出題)。

実務的な文章、統計資料、社説、科学評論文、会話文及びそれらの組合せなど、従来の大学入試センター試験にはないパターンの素材を選定。

【数学】16の大問を出題(短形式を含む34題の記述式問題を出題)。

### 3. 日時 平成28年11月27日(日)午前10時～

### 4. 場所 中央大学後楽園キャンパス

### 5. 日程 別添1のとおり

### 6. モニター生 大学1年生(幅広い学力層から構成) 393名 国語は2グループ(1グループ200名程度) 数学は3グループ(1グループ130名程度)に分けて実施

### 7. 主な検証内容

- 記述式問題解答に適切な試験時間、自己採点
- 記述式問題の効果、条件設定、採点基準
- 民間事業者による採点の妥当性
- 正答率と段階別評価の在り方

\* 別添 1 は、モニター調査に関する機微情報のため非開示